



# 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月9日

上場会社名 パンチ工業株式会社  
コード番号 6165 URL <https://www.punch.co.jp/ir/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 CEO (氏名) 森久保 哲司  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 CFO (氏名) 村田 隆夫  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5753-3130

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	28,699	12.2	934	55.2	1,164	41.3	793	
2023年3月期第3四半期	32,694	11.3	2,083	19.0	1,983	22.0	1,093	38.5

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 388百万円 ( 87.0%) 2023年3月期第3四半期 2,998百万円 ( 0.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	32.44	
2023年3月期第3四半期	48.53	48.11

(注) 2024年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	29,916	18,891	63.0
2023年3月期	30,455	19,052	62.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 18,850百万円 2023年3月期 19,007百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		6.50		13.00	19.50
2024年3月期		10.00			
2024年3月期(予想)				9.21	19.21

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,200	10.7	1,150	52.8	1,350	43.6	900		36.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	24,622,400 株	2023年3月期	24,622,400 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	156,772 株	2023年3月期	191,339 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	24,448,106 株	2023年3月期3Q	22,542,798 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社の現在入手している情報及び、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、地政学リスクの長期化による世界的な資源・エネルギー価格の高騰、急激な為替変動や物価の上昇など、依然として予断を許さない状況が続いております。また、製造業では、電子部品・半導体の供給逼迫状況がピークを過ぎ、需要は調整局面となったことに加えて、原材料・資源価格高騰が顕著となり、市場は低調に推移していることなどから、先行きが不透明な状況が継続しております。

このような環境のなかで当社グループは、2023年7月に「パリュークリエーション（以下、VC）2024 Revival（リバイバル）」を公表しました。世界的な地政学リスクの高まり、原材料・資源価格の高騰や部品不足等により経営環境が厳しさを増す中、大幅な遅れを余儀なくされていた前中期経営計画「VC2024」のリカバリーに加えて、今後の新たな成長戦略が必要であるとの考えから、「VC2024 Revival」では各種施策の実行に経営資源を集中させ、取組みを行っています。

「VC2024 Revival」では、付加価値の高い特注品ビジネスにより特化するとともに、FA領域の“特注品”の販売拡大によって持続的な利益成長を目指すことを方針として、最重点施策に「国内事業の再整備」を掲げ、生産拠点・販売拠点の統廃合に取り組んでいます。2023年9月には、希望退職者の募集・連結子会社の解散を含めた経営合理化を行いました。国内事業においては事業体制の再整備を行う一方、海外事業においては引き続き、販売拠点及び販売代理店の新設、インド市場への再注力などの成長戦略に継続して取り組んでいます。

経営成績に目を向けますと、世界的な在庫調整の局面やインフレ下の買い控えなどによる需要減を受け、日本並びに中国、東南アジア地域において前年同期実績を下回る売上となりました。特に、中国においては自動車関連の回復遅れや経済低迷が売上減少に大きく影響しました。一方、欧米他地域においては展示会展等による新規顧客獲得により、前年同期実績を上回る実績となりました。なお、当社及びアスク、ピンテック、インドパンチを除くグループ各社の決算期は12月となっており、2023年1月から9月の業績が当第3四半期連結累計期間の業績となります。

この結果、国内売上高は9,482百万円（前年同期比10.8%減）、中国売上高は15,077百万円（前年同期比16.5%減）、東南アジア地域の売上高は1,456百万円（前年同期比1.3%減）、欧米他地域の売上高は2,682百万円（前年同期比5.4%増）となり、連結売上高は28,699百万円（前年同期比12.2%減）となりました。

また、業種別では、すべての業種において前年同期実績を下回りました。自動車関連は12,331百万円（前年同期比9.8%減）、電子部品・半導体関連は5,276百万円（前年同期比13.5%減）、家電・精密機器関連は2,745百万円（前年同期比17.3%減）、その他は8,346百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

利益面につきましては、中国並びに日本の売上減少による工場稼働の悪化、エネルギーコスト上昇等により、営業利益は934百万円（前年同期比55.2%減）、為替差益の計上等により経常利益は1,164百万円（前年同期比41.3%減）、2023年9月に実施した経営合理化に伴う特別加算退職金と再就職支援に係る一時的な特別損失等の計上により、親会社株主に帰属する四半期純損失は793百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,093百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は29,916百万円となり、前連結会計年度末と比較し539百万円の減少となりました。これは、主として棚卸資産の減少等によるものであります。

総負債は11,025百万円となり、前連結会計年度末と比較し378百万円の減少となりました。これは、主として支払手形及び買掛金の減少、電子記録債務の減少等によるものであります。

純資産は18,891百万円となり、前連結会計年度末と比較し161百万円の減少となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2023年10月27日の「連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,212	5,551
受取手形	1,745	1,874
売掛金	9,632	9,244
商品及び製品	2,851	2,452
仕掛品	658	637
原材料及び貯蔵品	1,531	1,433
その他	484	525
貸倒引当金	△39	△40
流動資産合計	22,077	21,678
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,157	6,384
減価償却累計額	△4,386	△4,649
建物及び構築物 (純額)	1,771	1,734
機械装置及び運搬具	17,405	17,744
減価償却累計額	△13,513	△13,755
機械装置及び運搬具 (純額)	3,892	3,988
工具、器具及び備品	2,732	2,865
減価償却累計額	△2,273	△2,393
工具、器具及び備品 (純額)	459	472
土地	829	825
建設仮勘定	161	146
その他	466	515
減価償却累計額	△265	△353
その他 (純額)	200	162
有形固定資産合計	7,314	7,328
無形固定資産		
のれん	466	429
その他	228	198
無形固定資産合計	695	628
投資その他の資産		
投資その他の資産	404	317
貸倒引当金	△36	△35
投資その他の資産合計	367	281
固定資産合計	8,377	8,238
資産合計	30,455	29,916

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,667	2,419
電子記録債務	999	948
短期借入金	1,300	—
1年内償還予定の社債	10	5
1年内返済予定の長期借入金	728	1,407
未払法人税等	396	155
賞与引当金	379	537
その他	2,698	1,904
流動負債合計	9,180	7,378
固定負債		
長期借入金	675	2,481
退職給付に係る負債	1,243	855
その他	303	311
固定負債合計	2,222	3,647
負債合計	11,403	11,025
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,406	3,406
資本剰余金	2,967	2,968
利益剰余金	10,101	8,746
自己株式	△94	△76
株主資本合計	16,381	15,043
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,737	3,875
退職給付に係る調整累計額	△111	△67
その他の包括利益累計額合計	2,626	3,807
新株予約権	20	14
非支配株主持分	23	25
純資産合計	19,052	18,891
負債純資産合計	30,455	29,916

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	32,694	28,699
売上原価	23,666	21,143
売上総利益	9,028	7,555
販売費及び一般管理費	6,944	6,621
営業利益	2,083	934
営業外収益		
受取利息	43	51
為替差益	—	145
その他	90	79
営業外収益合計	134	276
営業外費用		
支払利息	37	31
為替差損	179	—
その他	16	13
営業外費用合計	234	45
経常利益	1,983	1,164
特別利益		
固定資産売却益	5	18
特別利益合計	5	18
特別損失		
固定資産除売却損	14	10
減損損失	223	323
事業再編損	—	791
退職給付費用	—	45
子会社整理損	—	340
その他	—	10
特別損失合計	237	1,521
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,751	△338
法人税、住民税及び事業税	487	330
法人税等調整額	166	119
法人税等合計	653	450
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,097	△788
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	5
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,093	△793

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,097	△788
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,950	1,133
退職給付に係る調整額	△49	43
その他の包括利益合計	1,901	1,176
四半期包括利益	2,998	388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,992	387
非支配株主に係る四半期包括利益	6	1

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループは、金型部品事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。